

## 令和4年第2回大仙市教育委員会定例会議事録

令和4年第2回大仙市教育委員会定例会を令和4年2月22日(火)午前9時30分から大仙市役所大曲庁舎3階大会議室において開催した。

### 出席者

教育長	伊藤雅己
委員	風登森一
	工藤浩一
	高見文子

### 説明員

事務局長	築地高
次長兼教育総務課長	田口広龍
次長兼施設管理課長	讃岐敬司
次長兼教育指導課長	高橋規子
次長兼教育研究所長	山信田浩
次長兼学校給食総合センター所長	佐藤正道
生涯学習課長	大沼利樹
総合図書館長	伊藤ひろみ
総合市民会館長	品川雄喜
花館公民館長	加藤登紀子
神岡中央公民館長	渡邊一光
大綱交流館長	齊藤良子
中仙公民館長	高橋千秋
協和公民館長	阿部成吾
南外公民館主査	鷹濱学子
仙北公民館長	竹村智子
太田公民館長	草薨晶子

### 書記

教育総務課参事	佐藤到
---------	-----

## 付議案件

- (1) 議案第 1 号 大仙市公民館条例の一部を改正する条例案に関する臨時代理について（生涯学習課）
- (2) 議案第 2 号 大仙市市民会館等に関する条例の一部を改正する条例案に関する臨時代理について（総合市民会館）
- (3) 議案第 3 号 大仙市刈和野地区コミュニティセンター条例等の一部を改正する条例案に関する臨時代理について（教育総務課）
- (4) 議案第 4 号 令和 3 年度大仙市一般会計補正予算（第 1 1 号）案に関する臨時代理について（施設管理課）
- (5) 議案第 5 号 令和 3 年度大仙市一般会計補正予算（第 1 2 号）案に関する臨時代理について（教育総務課・施設管理課・教育指導課・生涯学習課）
- (6) 議案第 6 号 令和 3 年度大仙市奨学資金特別会計補正予算（第 1 号）案に関する臨時代理について（教育総務課）
- (7) 議案第 7 号 令和 4 年度大仙市一般会計予算案に関する臨時代理について（教育総務課・施設管理課・教育指導課・生涯学習課）
- (8) 議案第 8 号 令和 4 年度大仙市学校給食事業特別会計予算案に関する臨時代理について（学校給食総合センター）
- (9) 議案第 9 号 令和 4 年度大仙市奨学資金特別会計予算案に関する臨時代理について（教育総務課）

伊藤教育長

皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、中島委員、伊藤委員から欠席の届出がございました。ただし、定足数は満たしておりますので、会議は成立いたします。書記に、佐藤参事を指名します。

ただいまから、令和4年、第2回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

次第の3番、教育長報告に入ります。資料の1ページを御覧ください。

最初に学校教育関係です。

特色ある教育活動として、受賞関係を掲載しております。空手道選抜大会は12月に開催され、3月の全国大会出場を決めております。アンサンブルコンテストは12月に開催され、1月の東北大会に出場しております。三つ目は、朝日新聞社主催のコンクールで、魚のクロソイについて観察図にまとめ、最高賞の農林水産大臣賞を受賞したということでした。

研修等については、2月8日から10日にかけて、校長の人事評価面談を実施しております。2月18日には、今年度最後の定例校長会が開催されました。

社会教育については、2月5日に予定されていた日本語講座指導者研修会は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ中止に、2月18日の芸術文化表彰式は、規模を縮小し、関係者のみによる表彰式となっております。

部局等との連携行事等については、こちらも新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、紙上開催や来賓なしでの開催となりました。

児童生徒の安全・安心面ですが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、4校が臨時休業や学年閉鎖をしております。オミクロン株の影響か感染力が非常に強く、2校において1名の陽性報告とほぼ同じタイミングで複数の陽性者が出ております。早めの対応が功を奏したのか、当該校で更なる大きな感染拡大までは見られませんでした。新たに2校が学年閉鎖等をしており、今後の感染状況に応じて対応してまいります。いずれにしろ、いつこの学校で陽性者が出て、感染が一気に広がってもおかしくない状況が続いております。この後、高校受験一般選抜試験や卒業式が控えていますので、各学校では更なる感染予防の徹底に努めているところです。

その他、2月7日に市議会臨時会が開催されましたが、教育委員会の案件はございませんでした。2月24日から市議会定例会が開催され、令和4年度予算等の審議が行われる予定です。以上で、私からの報告は終わります。

次に、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきます。

まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

資料2ページを御覧ください。教育総務課は、3項目記載しております。

3項目目になりますが、あさって24日から、来年度予算案などを審議する「大仙市議会定例会」が始まります。来月18日までの会期予定です。教育委員会関係の議案につきましては、この後の付議案件のところで説明させていただきます。教育総務課は、以上です。

伊藤教育長

次に、施設管理課長、お願いします。

施設管理課長

施設管理課からは工事関係についてであります、「中仙中学校校内施設改修工事」が完成しました。洋式トイレ、乗用エレベーターは、現在供用開始しております。以上でございます。

伊藤教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育指導課は、4項目記載しております。

3項目目、4項目目につきましては、来年度の会計年度任用職員となります。以上です。

伊藤教育長

次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは、記載の4項目のとおりとなっております。

1と4の項目につきましては、総合センター管内の小中学校を県の栄養教諭2人が訪問しております。以上です。

伊藤教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

生涯学習課は、6項目記載しております。

4番の、「第16回大仙市芸術文化賞表彰式」については、先程教育長報告にもありましたが、2月18日大曲交流センターで予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、出席者の皆様の安全・安心を最優先し表彰式を中止としております。受賞者には同日、本庁舎2階の応接室において、市長、教育長、選考委員長であります秋田魁新報社の石塚大曲支局長の出席のもと、

大仙市芸術文化協会栗林会長から授賞された3名の方に賞状等の授与を行っております。

功労賞を受賞された方々については、美術部門絵画の部から仙北地域の檜尾春生氏、伝統文化部門民謡の部からは太田地域の小田島旺棟氏、本名が高橋利郎氏でございます。小田島氏は、昨年9月に御逝去されておりますので、代理で奥様の高橋恵智子様を受賞されております。また、生活文化部門茶道の部から西仙北地域の高根千梢氏、本名高根千世子氏の3人が受賞されております。生涯学習課からは以上です。

伊藤教育長

次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長

総合図書館では、2月12日に「おはなし会」を予定しておりましたが、新型コロナウイルスが感染拡大していることから中止といたしました。以上です。

伊藤教育長

次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長

総合市民会館は、2項目記載しております。

1番の、「申告会場」につきましては、2月8日から3月15日まで大研修室等で行っております。以上です。

伊藤教育長

次に、花館公民館長、お願いします。

花館公民館長

花館公民館は、8項目記載しております。

3番の、「ぼんでん奉納」につきましては、いつもは伊豆山神社の本山まで行く予定なのですが、今回は里宮までの奉納となりました。

花館小学校の児童製作の「ミニぼんでん」につきましては、当日校門前に6年生のぼんでんを飾ってぼんでんをお迎えし、宮司さんはじめ地区の皆さんから喜んでいただきました。以上です。

伊藤教育長

次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長

神岡中央公民館は、3項目記載しております。

1番の、「嶽友大学」ですが、7講座あるうち民謡の唄の部門につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う自粛要請に従いまして、今回は中止としております。12月までは、マイクカバーをそれぞれ個人利用するなど感染予防対策をとりながら実施してきましたが、今回は中止としております。

また、「おもしろ講座」につきましても、会場を隣接する神岡農村環境改善センターの広いホールに移して実施しているところであります。以上です。

伊藤教育長

次に、大綱交流館長、お願いします。

大綱交流館長

大綱交流館は、4項目記載しております。

1番の、「刈和野の大綱引き」行事について、小中学生のミニ綱引きも予定していましたが、新型コロナウイルス感染予防対策により中止といたしました。神事のみで開催となりましたが、大綱引保存会の皆様など70人ほど参加いただき、奉納行事を行いました。大綱交流館からは以上です。

伊藤教育長

次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長

中仙公民館は、4項目記載しております。

2番の、「芸文中仙編集会議」ですが、「芸文中仙」とは、大仙市芸術文化協会中仙支部で年1回発行している機関誌で、今回は第51号となりますが、3月下旬の発行に向けて現在編集作業を行っているところです。以上です。

伊藤教育長

次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長

協和公民館は、4項目記載しております。

2番の、新型コロナウイルスの関係ですが、接種予定が更に120人増える予定となっております。以上です。

伊藤教育長

次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長

南外公民館は、4項目記載しております。

1番の、「南外小唄まつり」、4番の、「南外地域女性の集い」は、ともにコロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただきます。以上です。

伊藤教育長

次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長

仙北公民館は、3項目記載しております。

1番と3番ですが、子供たちの参集行事でしたので、中止としております。

2番につきましても、普段から一緒にいる人たちの参集ではないため中止としております。以上です。

伊藤教育長

最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長

太田公民館は、3項目記載しております。

2番の、「2022大台大回転スキー大会」につきましては、準備を進めておりましたが、大仙保健所管内でのコロナウイルスの感染拡大のため、やむを得ず中止となっております。以上です。

伊藤教育長

以上、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきました。

コロナの影響で中止が非常に多いという状況になっております。

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

工藤委員

教育長報告の中で、子供たちが大分感染してしまったということですが、感染した子供たちの症状や、誹謗中傷を含めた学校の状況を教えてください。

伊藤教育長

子どもの症状と、誹謗中傷その他の学校の状況について、把握している範囲で事務局長からお願いします。

事務局長

コロナウイルス感染に関わる状況等について、児童生徒にたくさんの感染者

が出ておりますが、症状としては、のどの痛みや発熱が多いようです。無症状の子もおります。入院等が必要という子どもは報告されておられません。

また、誹謗中傷に関しては、各校で事あるたびに誹謗中傷や差別、偏見などないようとして繰り返しお話がありますので、子どもの間でのそういったことの報告はありません。ただ、家庭の中で感染者が出た家の人が出歩いていいのかという風に話された、という話は聞いております。

伊藤教育長

陽性の子供たちも、ほとんど自宅療養と伺っております。

高見委員

コロナウイルスの感染に関して、6年生や中学3年生など大事な学年の閉鎖や臨時休校が目立っていると思います。卒業間際、若しくは受験間際の学年の閉鎖などに関して、どのようなフォローや対応をされているか教えてください。

伊藤教育長

まずは、事務局長からお願いします。

事務局長

6年生や中学3年生については、私どもも非常に心配しているところです。最上級生に限らず休みになった子供たちには、こまめな連絡や、一人一台のタブレットを利用しながら健康観察や顔を合わせた関わりを持ち続けるといった対応をしております。学習についても、休んだ場合に進めるべき題材を伝えるなどして学習保障をするようにしていると聞いております。

中学3年生に関しては、例えば大曲中学校では、受験を見据えながらより慎重に早め早めの対応を心掛けているということです。

伊藤教育長

中3の場合、昨日で志願変更がちょうど終わってしまして、基本的に子供たちや保護者の意思が固まっていて、志願変更には影響がなかったと考えております。

風登委員

コロナに関連してですが、閉鎖した学年はオンラインを活用しているものでしょうか。あるいは、従来の紙で行っているものでしょうか。

教育研究所長

閉鎖の期間にもよりますが、例えばある小学校では、全校でタブレットを持ち帰り、家庭にネットワーク環境がないお宅にはモバイルルータを貸し出し、オン

ライン授業というよりはテレビ会議で健康観察や課題の指示などをして対応したとのことでした。閉鎖期間が短い学校においてはそのような対応をしていますが、期間が長い場合はそのように対応しているところです。

また、平時のうちに、まだ休校等を要する状態ではない学校では、土日などを利用して持ち帰り、つないでみる、といった準備をしているところです。

風登委員

おそらく次年度もこうした事態に陥ることは十分にあり得るわけで、いろいろとGIGAスクールのこともあると思いますが、やはり一歩踏み込むチャンスですので、活用するためにどうかよろしくお願いします。

もう一点、教育指導課にですが、来年度に向けて生活支援員の面接をされたとのこと、継続して支援員を続けられる方はどのくらいいますか。

教育指導課長

100パーセントとは言えませんが、多くの方たちがかなり高い確率で継続を希望されています。

風登委員

看護支援や複式学級にもいますよね。その人たちもこの中に含まれているのですか。

教育指導課長

生活支援関係と言わせていただきますが、60数人いる中でほぼ半数が今年度に面接が必要な方たちで、今回は複式対応の方は含まれていますが、看護支援員については面接がありませんでした。

伊藤教育長

2年に1回ですね。

風登委員

2年に1回ですか。なるほど。次年度の予算書案を見ましたが、新規で採用する方はいますか。

教育指導課長

生活支援員が1人です。今年度面接が必要な方に欠員が生じたため、新規1人となります。年度途中で体の具合が悪くなりお辞めになったりすると、年度途中で試験ということになります。

風登委員

複式学級を担当する支援員は、教員免許を持っている方ですか。

教育指導課長

もちろんあります。前年度の生活支援員さんの中でも、免許を持っている方が結構いらっしゃいます。

伊藤教育長

支援員は複式免許を持っていますね。

風登委員

教員免許を持っているのは、ある意味当然ですよ。

ほぼ継続して支援員を務められるのですよね。ということは、全員について支障がない、問題がないということでしょうか。

教育指導課長

学校から評価をいただいております、それと照らし合わせると、問題の無い方たちです。

風登委員

期待どおりの活躍をしてもらっているということですね。分かりました。

伊藤教育長

自宅待機中のタブレットの活用については、一つは教員も濃厚接触で自宅待機というパターンがありますので、そうなるとやはりオンライン授業は難しいと思います。したがって、先程あった朝の会や健康チェックなど、つながりを保つためのオンラインというものが今のところ基本になっています。併せて、タブレットを使って自学がどうできるか、おそらくその両輪で、今後動いていくのではないかなと考えています。現状を把握しながら、いろんな方法を模索していきたいと思います。

ほかにはよろしいでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。

次に、付議案件に入ります。

議案第1号「大仙市公民館条例の一部を改正する条例案に関する臨時代理について」を議題といたします。生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長

それでは、議案第1号 大仙市公民館条例の一部を改正する条例案に関する臨時代理について、御報告いたします。資料は、6ページから8ページまでになります。併せて、別冊の資料No.1の新旧対照表も御覧ください。

本案は、この条例案を議会に提案するに当たり、市長から教育委員会の意見を求められましたが、教育委員会を開催する時間的余裕がなかったことから、大仙市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定により教育長が臨時代理として同意しましたので、同条第2項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものであります。

8ページをお願いします。本条例は、社会教育法第24条の規定に基づき、大仙市公民館の設置及び管理に関し必要な事項を定めたものであります。本案は、神岡中央公民館神清水分館について、神岡地域の宇留井谷地地区の宇船自治会に無償譲渡するため、公民館としての用途を廃止する必要があることから、大仙市公民館条例の別表第1、分館の表の大仙市立神岡中央公民館の項を削る改正を行うものであります。

また、神清水分館の用途廃止に伴い、関係条例の改正も行うもので、大仙市神岡神清水コミュニティセンター条例の廃止及び大仙市公告式条例の一部改正として、別表から神清水コミュニティセンター掲示場の項を削除するものであります。

なお、施行期日は、令和4年4月1日からとしております。

以上、御報告いたしました。よろしく御審議の上御承認賜われますよう、お願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。それでは、本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、御異議なしと認め、本案は、報告どおり承認することとします。

次に、議案第2号「大仙市市民会館等に関する条例の一部を改正する条例案に

関する臨時代理について」を議題といたします。総合市民会館長、報告をお願いします。

総合市民会館長

それでは、議案第2号「大仙市市民会館等に関する条例の一部を改正する条例案に関する臨時代理について」報告いたします。

会議資料は、9ページから11ページまでになります。併せて、資料No.2も御覧ください。

本案は、大仙市市民会館等に関する条例の一部改正でございます。

臨時代理する理由につきましては、先程の議案と同様であります。

お手元の別紙資料No.2を御覧いただきたいと思っております。

別表第2の3、附属設備等の使用料(2)中仙市民会館の表にあります、その他の備品のグランドピアノ(日本製・研修室C用)の項を追加するものであります。市民会館ドンパル内の2階にあります研修室Cに、御寄贈いただいた「ヤマハグランドピアノC7」を設置し、令和4年度より使用料の負担をお願いするものであります。

以上、御報告申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認くださいますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員(なし)

伊藤教育長

よろしいでしょうか。それでは、本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員(異議なし)

伊藤教育長

それでは、御異議なしと認め、本案は、報告どおり承認することとします。

次に、議案第3号「大仙市刈和野地区コミュニティセンター条例等の一部を改正する条例案に関する臨時代理について」を議題といたします。教育総務課長、報告をお願いします。

教育総務課長

それでは、議案第3号「大仙市刈和野地区コミュニティセンター条例等の一部

を改正する条例案に関する臨時代理について」、報告いたします。

資料は、12ページから14ページまでとなります。

臨時代理として事務処理した理由については、前の議案と同じです。

本案は、教育委員会が所管する公の施設の条例において、使用料や利用料金に関する規定の中で、「市長」と規定すべきところを「教育委員会」と規定しているものがあることから、5本の条例の関係規定の整備を行うものです。条例案は5本の条例を条建てにより、まとめて1本の条例で改正する方式をとっております。

昨年、監査委員から提出された「令和3年度財政援助団体監査報告書」の中で、これは指定管理者を監査したものですが、「教育委員会が所管する公の施設であっても、地方自治法の規定により、利用料金の承認者は『教育委員会』ではなく『市長』であると考えられ、必要な条例改正を行うように」との指摘を受けました。現在の条例では、利用料金の承認者が「教育委員会」ということで規定されているという指摘であります。今回は八乙女交流センターの指定管理者が監査対象であったため、指摘された条例は「大仙市八乙女交流センター条例」のみでしたが、所管するほかの条例についても点検したところ、同様の誤りのほか、施設の使用に当たって徴収する使用料等の規定においても、類似の誤りが4本の条例にあったことから、併せて改正するものです。

説明は新旧対照表で行いますので、資料No.3を御覧ください。

1ページになります。一括条例の第1条で「大仙市刈和野地区コミュニティセンター条例」の一部改正になります。左側が現在の規定で、右側が改正案になります。朱書の部分が改正箇所になります

利用料金の承認について規定した第12条の改正になりますが、記載のとおり条文の「教育委員会」を「市長」に改めます。

次に、2ページを御覧ください。

一括条例の第2条で「大仙市公民館条例」の一部改正になります。

使用料の減免について規定した第7条と、使用料の不還付について規定した第8条の改正で、記載のとおり条文の「教育委員会」を「市長」に改めます。

また、利用料金の承認について規定した第13条も、同じく「教育委員会」を「市長」に改めます。

次の3ページの損害賠償の免除について規定した第16条ただし書の規定についても、「教育委員会」を「市長」に改めます。

以下、4ページが一括条例の第3条で「大仙市協和多目的交流施設条例」、5ページが一括条例の第4条で「大仙市生涯学習センター条例」、6ページと7ページが一括条例の第5条で「大仙市八乙女交流センター条例」の一部改正になりますが、改正内容は全く同様ですので、説明を省略させていただきます。

施行日は、公布の日としております。

今後、職員の職務知識の向上に向け、定期的な文書発出による指導や注意喚起を行い、再発防止に努めてまいります。

以上、御報告申し上げましたが、よろしく御審議の程、お願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。それでは、本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、異議なしと認め、本案は報告どおり承認することとします。

次に、議案第4号「令和3年度大仙市一般会計補正予算（第11号）案に関する臨時代理について」を議題といたします。施設管理課長から報告をお願いします。

施設管理課長

それでは、議案第4号「令和3年度大仙市一般会計補正予算（第11号）案に関する臨時代理について」御報告いたします。

会議資料は、15ページから18ページまでになります。

今回の補正予算案は、議案第4号の第11号と議案第5号の第12号に分かれています。これらのうち、第11号の補正予算案は、今冬の豪雪対策として緊急性の高い除排雪費を内容とし、あさって2月24日から始まる市議会定例会の初日に議決をいただく必要があるため、第12号とは別に編成しているものです。第12号は、通常の議会日程により審議され、順調にいけば3月18日最終日の議決となります。

臨時代理として事務処理した理由については、予算案ではありますが、前の議案と同様でございます。

まず、資料の17ページを御覧ください。案件が1件でありますので、次の18ページの事業説明書で御説明いたします。

10款3項1目11事業の「学校施設管理費（中学校費）」につきましては、補正前の額1億1,887万8,000円に408万円を増額補正し、補正後の額を1億2,295万8,000円とするものです。財源は一般財源であります。

事業の概要といたしましては、事業説明書4の欄に記載しておりますが、今冬の大雪による屋根からの落雪や堆積した雪により、手狭になった構内で事故等

が起こらないように、例年以上に除排雪を行う必要があり、当初予算では不足が生じることから、今後の除排雪費用を見込んで必要な予算408万円をお願いするものであります。ちなみに、昨年度の大雪と比較しまして、今冬は、累加降雪量では昨年度の8割程度であります。積雪深では昨年度より上回っている状況にあります。

以上、御報告申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認くださいますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、異議なしと認め、本案は報告どおり承認することとします。

次に、議案第5号「令和3年度大仙市一般会計補正予算（第12号）案に関する臨時代理について」を議題といたします。教育総務課長から順に、報告をお願いします。

教育総務課長

それでは、議案第5号「令和3年度大仙市一般会計補正予算（第12号）案に関する臨時代理について」、御報告いたします。

会議資料は、19ページから27ページまでとなります。

臨時代理として事務処理した理由については、これまでの議案と同様です。

資料の21ページを御覧ください。

はじめに、今回の教育委員会関係の一般会計補正予算案の概要について御説明いたします。

10款教育費ですが、関係項目の補正前の額が39億5,871万5,000円、補正額が2億4,341万3,000円、補正後の額を42億2,12万8,000円とするものです。

補正額の内訳ですが、1項の教育総務費は865万円の減額補正です。教育総務費の内訳についてですが、まず、「大仙市学生支援事業費」の915万円の

減額補正になります。

この事業は、親元を離れて大学等に進学している学生に、1人につき5万円の給付金を支給した事業ですが、去る2月4日をもって、事業が完了したため、実績に合わせて予算残額分を減額補正するものです。実績としましては、当初の予算見込みとして1,200人に対して1,017人ということになりました。私どもとしては、まずまずの結果と思っているところです。

次に「教育文化基金積立金」になりますが、50万円の増額補正です。これは、大阪市に住む西仙北地域出身の方から昨年7月、子どもの教育に役立ててほしいと50万円の寄附があったことから、これを教育文化基金に積み立てるものです。

2項の小学校費は1億2,414万7,000円の増、3項の中学校費は1億2,811万3,000円の増になります。5項の社会教育費は19万7,000円の減額補正です。社会教育費の内訳ですが、まず、「花いっぱい運動経費」については、花の里づくり基金の利子2円を積み立てるものですが、予算は千円単位であるため、1,000円を計上しております。また、「四ツ屋公民館改築事業費」については、389万8,000円の減額補正ですが、これは、基本設計・実施設計業務委託、地形測量業務委託、地質調査業務委託、用地測量業務委託などの契約額が確定しましたので、予算額との差額分を減額するものです。

この後、説明欄の白丸のついた各事業につきましては、教育指導課、施設管理課、生涯学習課の順に説明させていただきます。

#### 教育指導課長

続いて、教育指導課所管分について、御説明いたします。資料は25ページを御覧願います。

3月議会で補正をお願いします事業は、「学校教育施設感染症対策事業費（新型コロナウイルス対策）（小・中学校費）」です。補正額は、小・中学校費合わせて1,650万円、財源内訳は「国庫支出金」からとなっております。

4. Actを御覧ください。本事業は、教育活動の継続のため、密を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要となる物品の購入を行うもので、表のとおり児童生徒数301人以上の学校には100万円、300人以下の学校には50万円を配分します。各校から購入希望が出されている物品は記載のとおりです。教育指導課所管分については、以上であります。

#### 施設管理課長

続きまして、施設管理課所管分について御説明申し上げます。資料は24ページを御覧ください。

10款2項及び3項1目16事業の「学校施設改修事業費（国補正予算分）（小・中学校費）」についてであります。この事業は、既存事業とは別枠で、国の補正予算分として行う事業であり、補正額は小学校費と中学校費を合わせ

まして2億3,576万円であります。補正額の財源内訳は、国庫支出金が小中学校合わせて7,530万6,000円、市債が小中学校合わせて1億3,160万円、一般財源が小中学校合わせて2,885万4,000円となっております。また、国庫支出金は、学校施設環境改善交付金を活用することとしております。

国の交付金を活用した令和2年度までの事業実績は、事業説明書2の欄に記載しておりますが、トイレ、エレベーター、煙突、受変電設備の改修やプールの改築事業などを行っておりますし、令和3年度は、市内中学校空調設備設置工事や中仙中学校校内施設改修工事を実施しており、完了しております。

事業概要については、事業説明書4の欄に記載しておりますが、この事業は、先程も少し触れさせていただきましたが、国の令和3年度補正予算(第1号)における補助事業の採択に伴う補正予算であり、令和4年3月に事業費の予算を計上し、全額繰越明許費の設定を行い、令和4年度の早々に事業着手する考えであります。

事業内容は、表にまとめておりますが、まず小学校では、神岡小学校のトイレ改修、これは洋式化工事ですが、事業費は7,116万1,000円、高梨小学校は、FFストーブに給油するための油配管改修工事で、事業費は2,015万2,000円、横堀小学校は、高圧受電設備の改修工事で、事業費は2,183万4,000円、合計1億1,314万7,000円を計上しております。

次に、中学校では、大曲中学校のトイレの改修、これも洋式化工事ですが、事業費は8,050万4,000円、平和中学校のトイレの改修、これも洋式化工事で、事業費は4,210万9,000円、合計1億2,261万3,000円を計上しており、これら小中学校合わせて2億3,576万円の補正をお願いするものであります。施設管理課所管分は以上です。

## 生涯学習課長

続いて、生涯学習課所管分について、御説明申し上げます。

資料は、27ページを御覧願います。

10款5項5目26事業「生涯学習指定管理施設支援事業費(新型コロナウイルス対策)」につきまして、370万円の補正であり、補正後の額を670万円とするものであります。また、財源につきましては、補正前の300万円と今回補正額370万円、合わせて670万円全額を、国庫支出金であります「地方創生臨時交付金」を充当する財源振替もするものであります。

4. Actを御覧ください。

これは、生涯学習課所管の指定管理施設であります「ペアーレ大仙」及び「八乙女交流センター」の二施設について、新型コロナウイルス感染拡大の影響による収入減少額に対して、指定管理者基本協定書第33条における「不可抗力によって発生した費用等の負担」に基づき、令和3年8月から令和4年3月を対象として、前々年同期間と比較した収入減少額に対し補助金として支払うものであります。なお、収入額については、指定管理料、これまで交付した大仙市指定管

理施設等支援補助金を除いた収入額になっております。

補助金の額は、表右側の補助金額表によって求められた額といたします。

また、原油高騰による燃料費の増加額に対して、令和3年11月から令和4年3月を対象として、前年同期間と比較した増加額の2分の1の補助金額を上限額50万円に定め加算して支払うこととしております。

「ペアーレ大仙」については、前々年同期間の収入額から本年同期間の収入額を差し引くと収入減少額が約360万円になるので、右の表の基準に当てはめて補助金額を150万円、それに燃料費補助の50万円を加えた200万円の補助でございます。

「八乙女交流センター」については、収入減少額が約340万円になるので、基準に当てはめて補助金額を150万円、それに燃料費補助の20万円を加えた170万円を補助するものであります。

なお、補助金については、「大仙市指定管理施設等支援補助金交付要綱」を定め交付いたします。

以上、生涯学習課所管分について御説明申し上げましたが、議案第5号「令和3年度大仙市一般会計補正予算（第12号）案に関する臨時代理について」、よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

大変盛だくさんになりました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、御異議なしと認め、本案は、報告どおり承認することとします。

次に、議案第6号「令和3年度大仙市奨学資金特別会計補正予算（第1号）案に関する臨時代理について」を議題といたします。教育総務課長から報告をお願いします。

教育総務課長

それでは、議案第6号「令和3年度大仙市奨学資金特別会計補正予算（第1号）案に関する臨時代理について」、御報告いたします。

会議資料は、28ページから31ページまでとなります。

臨時代理として事務処理した理由については、これまでの議案と同様です。

資料31ページを御覧願います。事業名は「奨学基金積立金」です。

補正前の額が89万9,000円、補正額888万7,000円、補正後の額を978万6,000円とするものです。

4. Actの欄を御覧ください。

今回は、奨学資金特別会計の預金利子、前年度繰越金、888万6,301円を奨学基金に積み立てるものです。積立後の基金残高見込額は、9,092万9,822円です。

以上、御報告申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認くださいますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの報告について、御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、異議なしと認め、本案は報告どおり承認することとします。

次に、議案第7号「令和4年度大仙市一般会計予算案に関する臨時代理について」を議題といたします。教育総務課長から順に、報告をお願いします。

教育総務課長

それでは、議案第7号「令和4年度大仙市一般会計予算案に関する臨時代理について」、御報告いたします。

資料は、32ページから34ページまでと、別冊の資料No.4の「主な事業の説明書」になります。

臨時代理として事務処理した理由については、これまでの議案と同様です。

資料34ページを御覧ください。令和4年度の教育費、教育委員会関係予算の概要になります。総額は34億7,241万1,000円、前年度比較8,652万6,000円の減で、前年度比97.6パーセントとなっております。

内訳は、1項教育総務費13億8,223万5,000円、前年度比較で8,044万1,000円の増です。この主な要因としましては、職員人件費のほか、

中仙と太田の学校給食センターの統合に伴う中仙学校給食センター改修費に関する学校給食特別会計への操出金、学校生活支援事業費の増です。

2項小学校費は7億889万4,000円、前年度比較で1,448万円の増です。この主な要因としましては、大曲小学校屋上防水工事を昨年度から2年計画で実施しておりますが、昨年度は補正予算で予算措置したのに対し、今年度は当初予算で組んだことにより増となったものです。

3項中学校費は3億6,345万2,000円、前年度比較で3,076万8,000円の減です。この主な要因としましては、昨年度は教師用教科書や指導書を購入する必要がありましたが、今年度は買う必要がなくなったということ、それから、スクールバス運行事業費の減であります。

5項社会教育費は10億1,783万円、前年度比較で1億5,067万9,000円の減で、この主な要因としましては、刈和野大綱展示場整備事業の完了や太田文化プラザ改修事業費の減によるものです。

この後、主な事業につきまして、所管ごとに説明いたしますが、時間の関係上、この中からピックアップして御説明いたします。ただ、御質問につきましては、あらかじめ委員の皆様にご覧いただき、この資料をお届けしておりましたので、説明した事業以外にお聞きになりたい事業がございましたら、どの事業でも御質問いただきたいと思います。

はじめに、教育総務課所管分についてですが、資料No. 4「主な事業の説明書」9-5ページを御覧ください。

教育総務課は、「スクールバス運行事業費」について、説明させていただきます。

予算額1億8,620万4,000円で、昨年度と比較し、504万1,000円の減です。小学校費、中学校費の内訳は、記載のとおりです。

財源は、国庫支出金が、小中学校費合わせて1,582万6,000円、残り1億7,037万8,000円が一般財源です。

1のPlanですが、この事業は、学校統合により遠距離通学となった区域の児童生徒等の通学難の解消を図ることを目的としております。

4のActの欄を御覧ください。「令和4年度事業の概要」ですが、表にありますように神岡地域及び南外地域は直営で、西仙北地域及び中仙地域はバス事業者へ業務委託して運行しています。利用人数は、小学生が321人、中学生が125人の、合わせて446人の見込みです。

神岡、南外の直営の主な経費は、スクールバスの燃料費、車検等の経費で、西仙北、中仙はバス事業者への業務委託料になります。

西仙北地域については、令和3年度をもって契約期間が満了することから、来年度からの運行に向けて準備を進めています。

今後も、スクールバス運行については、必要な見直しを行いながら継続し、通学難の解消を図ってまいります。教育総務課は、以上です。

## 教育指導課長

続いて、教育指導課所管分について、御説明いたします。次の9-6ページを御覧ください。

事業名「コンピュータ及びインターネット設備経費（小・中学校費）」です。

予算額は小・中学校費合わせて9,013万1,000円で、令和3年度に比べ3,774万1,000円の増額です。

財源内訳は、一般財源から8,454万2,000円、その他から558万9,000円となっております。

※印でモバイルルータ使用料と書かれてありますが、Wi-Fi環境が整っていない家庭に対し、モバイルWi-Fiルータの貸出しを行います。使用料を後から徴収することとしており、その徴収分が入ることになります。

4. Actの欄を御覧ください。事業費内訳が一覧表に示されております。

そのうちの上から二つが【新】と付いてありますが、二つ目、授業支援システム使用料とありますが、現在ロイロノート、メタ文字等を選定中であります。教育指導課所管分については、以上であります。

## 施設管理課長

続いて、施設管理課所管分について、御説明申し上げます。

資料は、同じく「主な事業の説明書」の9-4ページを御覧ください。

10款2項及び3項1目12事業「校舎等維持補修及び施設整備費（小・中学校費）」についてであります。予算額は小学校費と中学校費を合わせまして7,686万5,000円で、前年度と比較しまして2,743万4,000円の増額であります。

事業費の財源内訳は、市債は小学校費で2,150万円、その他、これは公共施設適正管理基金繰入金等で小中学校合わせて4,875万9,000円、一般財源は小中学校合わせて660万6,000円となっております。

この事業は、学校施設の修繕、改修又は整備を図り、快適で安全安心な学校施設環境を提供することを目的としております。

これまでの実績と成果は、事業説明書2の欄の表にまとめて記載しておりますが、受変電設備やトイレ改修などの大規模改修工事や維持補修などの小破修繕を実施することにより、学校施設の破損等に伴う危険を回避するとともに、快適な学校施設環境の整備を図ってきております。

令和4年度の事業概要については、事業説明書4の欄に記載しております。

まず、大規模改修工事等では大曲小学校の校舎防水改修工事ですが、これは第2期であります。事業費は2,876万9,000円、藤木小学校は、プール側面塗装改修工事、事業費は253万5,000円あります。平和中学校及び南外中学校は、校舎の屋上屋根改修工事を行うための実施設計業務委託で、事業費はそれぞれ113万円、合計3,356万4,000円を計上しております。

次に、その他維持補修修繕費として、学校からの要望による修繕や突発的に発

生ずる補修等への対応費で4,330万1,000円を計上しており、これらを合わせて7,686万5,000円の予算をお願いするものであります。以上で施設管理課所管分の説明を終わります。

#### 生涯学習課長

続いて、生涯学習課所管分について、御説明申し上げます。同じく「主な事業の説明書」の9-7ページを御覧願います。

生涯学習課からは、新規事業の「地域づくりアカデミー開催事業費」について説明させていただきます。

令和4年度予算は、88万4,000円で、財源は一般財源であります。

1. P l a nの事業の目的については、説明の中段からになります。市民一人一人が地域における「つながり」「絆」の大切さを見直し、創造的で充実した人生を送り、地域づくりや地域文化の創造に参加していただくための学習機会を提供することで、地域が元気になることを目的としております。

4. A c tの事業の概要については、内容として、各界の第一線で活躍されている方々を講師に招き、様々な観点からの経験と広い視野に基づいた講座を行うこととしております。

開催日程については、今年の9月から11月までの間の土曜日で、午後2時からの開催を考えております。ただし、県の種苗交換会が10月下旬から11月上旬に本市で開催するため、この時期を外したいと考えております。

会場は、大曲市民会館を予定しております。募集定員は100人程度を考えており、受講料は無料で、4年度は二つの講座を予定しております。

経費については、講師謝礼、チラシ・ポスター制作費などとなっております。

今後の方向性としては、将来的には各地域での開催を視野に入れ、支所の地域活性化推進室との連携を図り、地域枠予算を活用し開催することを検討いたします。生涯学習課所管分についての説明を終わります。

以上、議案第7号「令和4年度大仙市一般会計予算案に関する臨時代理について」御報告申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認くださいますようお願い申し上げます。

#### 伊藤教育長

こちらは大変盛だくさんになりました。ただいまの報告について、御質問等ございませんか。説明の無かった事業でも結構です。

#### 風登委員

教育総務課の「スクールバス運行事業費」について、資料の4. A c tを見たときに疑問に思ったのは、直営の話がありましたが、南外中学校の経費が198万9,000円、南外小学校が88万2,000円、神岡小学校が88万7,000円で、直営で燃料費等といった説明がありましたが、なぜ南外中学校だけ飛び

抜けて高いのかと思いました。教えてください。

教育総務課長

平成24年度に南外小学校ができましたが、それ以前に南外中学校の統合分として2台が運行しておりました。2台分の予算が198万9,000円となります。南外小学校が統合したということで、1台分を小学校費とみているということです。したがって、南外小学校では1台分の予算、南外中学校では2台分の予算ということで振り分けていることとなります。

風登委員

南外中学校で利用人数が8人ですが、2台ですか。

教育総務課長

南外小学校ができる前まで、経緯として南外中学校で2台使っていましたので、そのまま予算措置されております。

伊藤教育長

バスは3方向に走っていて、小中学生が一緒に乗っております。路線として3方向に走っているのでバスは3台ですが、予算上は小学校に1台、中学校に2台分予算措置されているということになります。

風登委員

南外小学校と南外中学校で予算を分けなければいけないのですか。

教育総務課長

予算上、小学校費と中学校費で分けなければいけません。ちょうど半分のようにしますと伝票を分けて扱わねばならず、今度は事務の煩雑さにつながります。

風登委員

どちらにしても疑問が出る状態なのですね。

教育総務課長

予算額が逆であれば、見た目上の違和感は少ないと思いますが、これまでの経緯のまま運用しているというところです。今後検討したいと思います。

伊藤教育長

利用人数だけを見るとちょっと疑問に思いますね。予算措置の仕方について、今後確認をお願いします。

風登委員

教育指導課の Wi-Fi ルータの貸出しについて使用料をいただくとのことでしたが、どのくらいの使用料を考えておられますか。

教育研究所長

現在の契約では、1か月2,500円となっております。月をまたいだ場合は2か月分となります。通信料としてとなります。

風登委員

そんなにかかるのですね。分かりました。

生涯学習課にですが、新規事業をつくるため、頑張られたことと思います。私は、「美郷カレッジ」のファンでして、すごい講師を前期・後期合わせて8人くらい、今も呼んでいます。今回新規事業として「地域づくりアカデミー事業」を立ち上げて、講座を2回開催で88万ほどですが、かなり頑張らなければ良い講師を呼べないものなのではないでしょうか。美郷については、仕組みを聞いて納得していますが、その点について、どんな考えをお持ちかお聞きしたいです。

生涯学習課長

この講演会は「美郷カレッジ」を参考にして、大仙市での開催として来年度は二つの講座を計画しております。本市に縁のある方をピックアップしている最中です。例えば、大仙市と連携協定を結んでいるスポーツ関係のミズノや楽天球団など、つながりのあるところから大仙で活躍されている方をいろいろと模索しているところです。今からアタックしていますが、楽天球団からは、謝礼など要らないのでその分何かイベントをやってほしいなどと言われていました。予算的には十分と思える分を計上したところです。来年度は、「健康とスポーツ」というテーマを持って、大仙で活躍されている方を模索している最中です。

風登委員

新規事業は大変な労力を必要とすると思いますが、限られた予算の中で市民が関心を持つ内容で人を集めることが一つの命題だとすれば、聞いているとは思いますが、「美郷カレッジ」のノウハウを十分活用できるような仕組みづくりをして、うまく使えそうなものをかき集めて、考えて、良いアカデミーにしてほしいと思います。

伊藤教育長

将来的には各地域での開催を視野にということで、大曲地域だけではなく、各地域で縁のある方々を招くことを視野に入れていきますので、公民館長の皆さんもそれぞれの地域に縁のある方、地域の皆さんにお話を聞かせたい方について、この後情報収集していただければと思います。

ほかに、ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、異議なしと認め、本案は報告どおり承認することとします。

次に、議案第8号「令和4年度大仙市学校給食事業特別会計予算案に関する臨時代理について」を議題といたします。学校給食総合センター所長から報告をお願いします。

学校給食総合センター所長

それでは、議案第8号「令和4年度大仙市学校給食事業特別会計予算案に関する臨時代理について」、御報告いたします。

会議資料は、35ページから37ページまでになります。

臨時代理する理由及び内容につきましては、これまでの議案と同様です。

資料の37ページを御覧願います。前年度予算との比較表であります。1款給食事業費につきましては、前年度より2億7,707万円の増となっております。増額理由については後ほど御説明いたします。2款の公債費については、316万円の減、合計では、2億7,391万円の増となっております。詳細につきましては、資料No.4の「主な事業の説明書」で御説明いたします。9-10ページを御覧願います。事業名は「学校給食事業特別会計」です。

令和4年度当初予算額は、13億1,849万9,000円で、昨年度より2億7,391万円の増となっております。

財源の内訳は、国庫支出金304万2,000円と市債、これは合併特例債ですが、2億4,270万円は、中仙学校給食センター改修工事費に充てるものであります。先ほど御説明しました給食事業費の大幅な増額がこの事業によるものです。その他財源として給食費納付金が3億2,344万1,000円で、一般財源が7億4,931万6,000円となっております。

1. P l a nにつきましては、例年と同様ですので、省略させていただきます。

2. D oについて御説明いたします。衛生管理体制の強化を図るため、全ての給食センターが「ハサップ（HACCP）認証」を取得しており、令和4年度は太田学校給食センターが更新時期であります。

3. C h e c kは、例年同様ですので省略させていただきます、4. A C Tについ

て御説明いたします。

最初に予算内訳表ですが、一番上の欄は、全体の職員人件費、公債費、予備費で、合計が1億9,758万1,000円です。

以下は、各給食センターの予算内訳ですが、総合センターの主な事業については記載のとおりで、合計額が9億1,860万6,000円です。中でも特に額が大きいものは、給食材料費が約1億6,000万円、調理運搬業務が大仙市学校給食協会への委託料で約3億6,000万円、中仙学校給食センター改修費が約2億6,000万円であります。

続いて、西部、中仙、仙北、太田各給食センター分の給食材料費と車両費、管理及び運営費が記載されておりますので御確認願います。

次に、市内の学校給食センターを3か所体制とすることを目的とした、中仙学校給食センターの改修費ということで、2億5,554万8,000円の内訳を記載しております。将来的に、総合、西部、東部の3か所体制に持っていく旨は、4月補正の際に御説明しており、給食数の推計につきましては、一番下の表のとおり計画しております。

今後の方向性であります。これまで御説明しましたように、給食センターの統廃合に関する作業を計画的に進めてまいりたいと存じます。

以上、御報告申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

中仙学校給食センターの改修のために、非常に予算的には増額になるという説明でした。

ただいまの報告につきまして、御質問等ございませんでしょうか。

風登委員

中仙の給食センターを改修することによって、調理能力はどれ位アップするのですか。

学校給食総合センター所長

元々1,000食対応できますが、今まで650食ぐらいしか給食数はありませんでした。太田が入ることによって1,000食ぐらいまで増えますが、十分対応できるということですので、1,000食対応です。

風登委員

仙北もいずれ廃止になり、中仙で作ることになりますよね。

学校給食総合センター所長

仙北は、計画として令和8年度以降になりますが、総合センターで作ること

なります。

風登委員

つまり、中仙では1,000食対応できれば十分なのですね。分かりました。

伊藤教育長

配食数、児童数の減少を見ながら各給食センターの配分を変えていくという予定になっております。

ほかに、ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、異議なしと認め、本案は報告どおり承認することとします。

最後に、議案第9号「令和4年度大仙市奨学資金特別会計予算案に関する臨時代理について」を議題といたします。教育総務課長から報告をお願いします。

教育総務課長

それでは、議案第9号「令和4年度大仙市奨学資金特別会計予算案に関する臨時代理について」、御報告いたします。

会議資料は、38ページから40ページまでとなりますが、資料No.4「主な事業の説明書」の、9-11ページを御覧ください。

臨時代理として事務処理した理由については、これまでの議案と同様です。

奨学資金特別会計の令和4年度予算額は2,590万8,000円で、3年度と比較して100万1,000円の減です。

財源の内訳についてです。その他として2,230万7,000円となっておりますが、内訳としましては、主に奨学資金貸付金の元金収入等であります。一般財源の360万1,000円ですが、一般会計からの繰入れとなっております。これは、「ふるさと就職者償還免除制度」の適用を受ける方が、令和4年度は延べ23人の方々が該当すると見込まれることから、その免除相当額の360万円をふるさと応援基金から補填するという形で一般会計から繰入れするほか、前年度繰越金の1,000円であります。

1. P l a nの黒丸を御覧ください。貸付制度の内容についてです。月額奨学

金としまして大学生等には毎月4万円、高校生には2万円を貸し付けます。貸付人数は、単年度当たり大学生等20人、高校生10人の合計30人です。このほか特別奨学金、入学一時金ですが、大学生等に10万円、高校生に5万円を貸し付ける予定です。貸付人数は大学生等が10人、高校生が5人としております。

次に、一番下の4. A c tの欄を御覧ください。令和4年度の貸付予定額であります。合計で2,429万円を予定しております。貸付予定人数は、令和4年度の新規認定者として大学生等が20人、高校生が10人、特別奨学金として大学生等が10人、高校生が5人です。また、30年度から3年度までに既に認定された大学生等23人の合計53人となります。

次に、事務費として2万4,000円、奨学基金積立金として159万4,000円を計上しております。これは、令和4年度中に見込まれる収入から支出を差し引いた分となります。

以上、御報告申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認くださいますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

それでは、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

風登委員

2. D oの(2)のところで、地元優秀な人材を定着させることはとても良いことと思いますが、令和元年に17人で、令和3年度は1人だけということでも寂しく感じます。これは、対象の方たちはこの制度を知った上で地元に戻れないのか、というのが1点目。2点目は、滞納繰越分の収納率が毎年低下していることがずっと気になっていたのですが、回収するために実際にはどんな手を打たれているのでしょうか。

教育総務課長

まず、(2)のふるさと就職者償還免除制度についてですが、今から十数年前のリーマンショックの際の時限的な制度でありまして、平成21年度から平成26年度までの大学卒業者を対象とした事業です。その方々が、こちらに戻ってきて5年間という要件と、半分以上返還したという条件を満たして初めて該当するものですので、昨年度辺りがピークで徐々に対象者が少なくなっていくことになります。そのため、これから新たに対象者が出てくることはありません。その点を御理解いただきたいと思っております。

風登委員

今後もうこの制度を活用する方がいなくなるということですか。

教育総務課長

今後2、3年でいなくなると思います。

それから、滞納繰越分についてですが、この点については監査からも指摘されておりまして、今年からは裁判所への「支払督促」の申立も考えていかなければいけないと思っているところです。

風登委員

額にするとどのくらいですか。

教育総務課長

今、1,400万ぐらいになります。

伊藤教育長

これまで通常は督促でしたが、今後はプラスしていよいよ法的措置など更に強い措置を考えなければいけないか、という検討をしているところです。

風登委員

法的措置をとっている自治体について聞いたことはありますか。

教育総務課長

私の知る限りでは、まだないと思います。

伊藤教育長

市長部局に債権についての関係課がありますので、そちらと協議しながら進めていきたいと思います。

風登委員

難しい問題ですね。

伊藤教育長

ほかに、御質問はございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

皆様、よろしいでしょうか。本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、異議なしと認め、本案は報告どおり承認することとします。

以上で、付議案件の審議を終わります。

次に、次第の5番、その他に入ります。

「令和3年度卒業式出席者(案)」について、教育総務課から説明いたします。  
教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

資料No.6を御覧いただきたいと思います。

勝手ながら、このように割り振らせていただきました。コロナ禍で頑張った子供たちの門出を祝っていただきたいと思います。

なお、中島委員の欄の隣に、総合図書館長、太田公民館長と書かれておりますが、中島先生は診察の関係上急遽出席できなくなることがあり、その際に代理で出席をお願いしたく記載させていただいておりますので、どうかスケジュールの確保をお願いいたします。

御都合が悪い場合は、早めに教育総務課の佐藤参事まで御連絡いただければ幸いです。どうかよろしく申し上げます。

伊藤教育長

説明がありましたので、御希望等も含め何かありましたら佐藤参事までお願いします。

卒業式について、オミクロン株が大変心配ですが、現状ではもちろん卒業式を行いますし、保護者の出席、併せて来賓についても関係の最低限のところ、例えば、学区内の校長、園長などに制限しながら、各学校の人数や体育館の広さなどいろいろな要素を含めて検討し、極力例年どおり実施する方向で進めております。ただ、この後の感染状況によってはそうならないことも考えられますので御理解ください。

何か、この場での御質問等はございますか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。

では、その他、この機会に委員の皆様からございませんでしょうか。

高見委員

先程の中学校の除雪費についてですが、小学校については改めて「増」などとは書かれていませんが、小学校は足りたという認識でよろしいでしょうか。

#### 施設管理課長

大曲小学校以外は、大仙市建設部の道路管理課、西部建設事務所、東部建設事務所をお願いして除雪していただいているため、費用がかかっている現状となっており、補正をお願いするほどでもないというところでございます。

#### 高見委員

分かりました。学校訪問で角間川小学校に行った際、道路が狭く、敷地も広くありませんでしたので、少々心配でお聞きしました。

#### 施設管理課長

角間川小は、敷地に消雪が付いていると記憶しております。道路河川課をお願いし、できるだけ道路幅を広げてもらうよう頑張ります。

#### 伊藤教育長

関係課、支所、公民館との御協力で、通学路については本当によくやっただいていると私は思っておりますので、機会を捉えて関係課にはお礼申し上げたいと思います。

ほかに、ございませんでしょうか。

#### 高見委員

中学校への進学について、やはり主に部活等の関係と思いますが、本来の希望とは違う中学校へ進学希望するというお話が聞こえてきます。どういう状況か、すごく難しいと思いますが、良い悪いではなく、ある程度把握されているものだろうかと思いました。統合などで人数のバランスの問題もあると思いますが、把握や指導などされているものでしょうか。来年度の中学生の進学の動向について、把握されているのであれば教えてください。

#### 事務局長

入学してくる児童生徒に関しては、学校から何回かに分けて教育指導課に人数をあげてもらっています。指定された学校以外に行く場合は、家の方から委員会に申し出る様式を出していただきます。もちろんこれには要件があり、希望すれば全てということではありませんが、要件に沿ってクリアしていれば認めています。

また、小学校から中学校に上がる段階が一番多いのですが、学校によっては面接などをしながら人数を把握している学校もあると聞いております。

#### 伊藤教育長

やはり一番に通学の安全ということになりますので、基本的に区域外になっ

た場合には、保護者の方で安全・安心な通学手段を確保できることが大前提となるものとして動いているところです。

ほかには、ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。

それでは、教育総務課長から次回の日程についてお願いします。

教育総務課長

まずは、今週の金曜日25日ですが、午後4時から、大曲図書館3階の視聴覚室にて、教育委員会臨時会が予定されております。通知は既に差し上げておりますが、どうか御出席をよろしく願いいたします。教育長と、教育委員会事務局からは事務局長のみの出席でございますので、他の職員の方は出席の必要はございません。

それから、次回の定例会ですが、3月25日金曜日、午後3時30分から、こちらの大会議室で開催したいと考えております。よろしく願いいたします。

伊藤教育長

確認いたします。今週金曜日の臨時会は、午後4時から図書館3階の視聴覚室にて、それから、次回定例会は、3月25日金曜日、午後3時30分から、ここ大会議室にて開催、としての提案です。皆様、よろしいでしょうか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

では、次回定例会はそのように予定いたします。

長時間にわたりありがとうございました。それでは、これをもちまして、定例会を閉じます。

本日はありがとうございました。お疲れ様でした。